

## 附置研究所

### 附置研究所

★印は国際共同利用・共同研究拠点、※印は共同利用・共同研究拠点、☆印は大部門、□印は研究系、◇印は客員研究部門、◎印は寄附研究部門

研究所	設置目的
	研究部門等
	附属施設等
★ 化学研究所 大正15年10月開設	化学に関する特殊事項の学理及びその応用の研究を行う。 □物質創製化学, □材料機能化学, □生体機能化学, □環境物質化学, □複合基盤化学 先端ビームナノ科学センター(平成16年4月開設), 元素科学国際研究センター(平成15年4月開設), バイオインフォマティクスセンター(平成13年4月開設)
※ 人文科学研究所 昭和14年8月開設	世界文化に関する人文科学の総合研究を行う。 ☆文化研究創成, ☆文化生成, ☆文化表象, ☆文化構成, ☆文化連関 東アジア人文情報学研究センター(昭和40年4月開設), 現代中国研究センター(平成19年4月開設)
※ ウイルス・再生医学研究所 平成28年10月開設	ウイルス学及び再生医学に関する学理及びその応用の研究を行う。 ☆ウイルス感染, ☆再生組織構築, ☆生命システム 感染症モデル研究センター(平成14年4月開設), 再生実験動物施設(昭和56年4月開設), ヒトES細胞研究センター(令和2年4月開設)
※ エネルギー理工学研究所 平成8年5月開設	エネルギーの生成, 変換及び利用の高度化に関する研究を行う。 ☆エネルギー生成, ☆エネルギー機能変換, ☆エネルギー利用過程 エネルギー複合機構研究センター(平成8年5月開設), ◎環境微生物学(竹中工務店, 東洋ガラス)
※ 生存圏研究所 平成16年4月開設	生存圏科学に関する研究及び人材育成を行う。 □生存圏診断統御, □生存圏戦略流動, □生存圏開発創成 開放型研究推進部(平成16年4月開設), 生存圏学際萌芽研究センター(平成16年4月開設)
※ 防災研究所 昭和26年4月開設	災害に関する学理の研究及び防災に関する総合研究を行う。 ☆社会防災, ☆地震災害, ☆地震防災, ☆地盤災害, ☆気象・水象災害, ◎気象水文リスク情報(日本気象協会), ◎地震リスク評価高度化(阪神コンサルタンツ) 巨大災害研究センター(平成8年5月開設), 地震予知研究センター(平成2年6月開設), 火山活動研究センター(平成8年5月開設), 斜面災害研究センター(平成15年4月開設), 流域災害研究センター(平成8年5月開設), 水資源環境研究センター(昭和53年4月開設)
※ 基礎物理学研究所 昭和28年8月開設	素粒子論その他の基礎物理学に関する研究を行う。 ☆物理学基礎, ☆物質構造, ☆極限構造
※ 経済研究所 昭和37年4月開設	産業経済に関する総合研究を行う。 ☆経済情報解析, ☆経済制度, ☆経済戦略, ☆ファイナンス, ☆現代経済分析 複雑系経済研究センター(平成16年4月開設)
★ 数理解析研究所 昭和38年4月開設	数理解析に関する総合研究を行う。 ☆基礎数理, ☆無限解析, ☆応用数理 計算機構研究施設(昭和46年4月開設)
※ 複合原子力科学研究所 昭和38年4月開設	原子炉による実験及びこれに関連する研究を行う。 ☆原子力基礎工学, ☆粒子線基礎物性, ☆放射線生命科学 粒子線腫瘍学研究センター(昭和51年5月開設), 安全原子カシステム研究センター(昭和50年4月開設)
※ 霊長類研究所 昭和42年6月開設	霊長類に関する総合研究を行う。 ☆進化系統, ☆社会生態, ☆認知科学, ☆神経科学, ☆ゲノム細胞, ◎チンパンジー(林原), ◎ワイルドライフサイエンス(名古屋鉄道) 人類進化モデル研究センター(平成11年4月開設), 国際共同先端研究センター(平成21年4月開設)
※ 東南アジア地域研究所 平成29年1月開設	東南アジアを主とした世界諸地域に関する総合研究を行う。 ☆相関地域, ☆政治経済共生, ☆社会共生, ☆環境共生, ☆グローバル生存基盤, ◇地域研究国外, ◇地域研究国内
i P S 細胞研究所 平成22年4月開設	iPS細胞に関する学理及びその応用の研究を行う。 ☆未来生命科学開拓, ☆増殖分化機構, ☆臨床応用, ☆基盤技術, ◎上廣倫理